平成21年度科学研究費補助金実績報告書(研究実績報告書)

1. 機	関	番	号	1 4 6 0 3	2. 研究機関名	奈良先端科学技術大学院大学

3. 研究種目名 <u>基盤研究(C)</u> 4. 研究期間 <u>平成 20年度 ~ 平成 22年度</u>

5. 課 題 番 号 2 0 5 5 0 1 3 6

6. 研究課題名 集光レーザーの光圧による結晶成長制御

7. 研究代表者

研 究 者 番 号	研究代表者名	所 属 部 局 名	職名
8 0 3 9 7 6 8 7	7Jガナ スギヤマ テルキ 杉山 輝樹	物質創成科学研究科	特任准教授

8. 研究分担者(所属研究機関名については、研究代表者の所属研究機関と異なる場合のみ記入すること。)

	研	究	者	番	号	研究分担者名	所属研究機関名・部局名	職名	ī
!						フリカ*ナ			
!						フリカ*ナ 			
-						フリカ*ナ			
1						フリカ゛ナ -			
						フリカ [*] ナ			

9. 研究実績の概要

下欄には、当該年度に実施した研究の成果について、その具体的内容、意義、重要性等を、交付申請書に記載した「研究の目的」、「研究実施計画」に照らし、600 字~800 字で、できるだけ分かりやすく記述すること。また、国立情報学研究所でデータベース化するため、図、グラフ等は記載しないこと。

平成20年度には、集光レーザーの光圧を、生成した結晶近傍に作用させる事により結晶成長が誘起されることを見出した。その際、結晶成長誘起における注目すべき現象として、集光点(1マイクロ程度)の大きさに比べて非常に遠い距離(数十マイクロメートル)にある結晶に対しても、同じく結晶成長が誘起できることを見出した。平成21年度では、より高いレベルでの結晶成長を実現、制御するために、長距離結晶成長誘起のメカニズム解明を主目的として研究を行った。結果と共に以下に示す。

連続発振の近赤外レーザー光を、グリシンの飽和重水溶液薄膜の固液界面に集光した。使用する溶液を飽和条件に調整したのは、結晶成長が停止する場合の系全体が飽和条件になっているからである。レーザー照射直後は、レーザー照射による温度の上昇による表面エネルギの不均一性から液面が下がり、集光点を中心とした超薄膜(数マイクロ程度)が形成された。興味深いことに、その後液面が上昇する現象が観察され、CCDカメラによる直接観測と、液面の高さを測定装置により、高さ数百マイクロメートル、幅ミリメートルサイズの大きなドメインが形成されていることがわかった。また、生成したドメインの反射率測定の結果、ドメインは初期溶液よりも濃度が高く、またレーザーの照射を停止した後も数分程度消失しないことが分かった。以上、レーザーをグリシン重水溶液の固液界面に集光することにより、集光点を中心にミリメートルオーダーで高濃度のドメインが形成されることを見出し、本ドメイン形成が遠距離結晶成長誘起の原因であることが分かった。これらの結果は、集光点と対象結晶までの距離を調整することにより、結晶成長が位置選択的に誘起可能であることを示唆しており、平成22年度本研究の主たる課題とするつもりである。

10. キーワード

(1)	光圧	(2)	連続発振レーサー	(3) 結晶成長
(4)	アミノ酸	(5)	偏光	(6) オストワルド熟成
(7)		(8)		(裏面に続く)

「雑誌論文〕	⇒ 1. /	1) [1-	ると本法は分子	⇒ 1. /	4)	14-
一种誌論又一	FT (4) 14-	うち杳読付論文	計 (4)	14+

[雑誌論文] 計(4)件 う	ち査読付論文 計	(4)件			
著 者 名		論	文 標	題	
Teruki Sugiyama	Crystal growth or beam	f glycine contr	olled by a fo	cused CW nea	r-infrared lase
雑 誌 名		査読の有無	巻	発 行 年	最初と最後の頁
Chemistry Letters		有	38	2 0 0 9	482-483
著 者 名		論	文 標	題	
Teruki Sugiyama	Nanosecond laser	preparation o	of C ₆₀ aqueou	is nanocolloids	
雑 誌 名		査読の有無	巻	発 行 年	最初と最後の頁
Journal of Photochemistry and Pho A:Chemistry	otobiology	有	207	2 0 0 9	7-12
著者名		論	文 標	題	
Thitiporn Rungsimanon	Control of crysta continuous wave			photon pressur	e of a focused
雑 誌 名		査読の有無	巻	発 行 年	最初と最後の頁
The Journal of Physical Chemistry	Letters	有	3	2 0 1 0	599-603
-+		7.0	l	Hart	
著者名	N. 111	論	文 標	題	11:
Ken-ichi Yuyama	Millimeter-scale cine solution ind	_	_	ion and crysta	Ilization in gly
雑 誌 名		査読の有無	巻	発 行 年	最初と最後の頁
The Journal of Physical Chemistry	Letters	有	1	2 0 1 0	1321-1325
[学会発表]計(19)件	うち招待講演 計(3) 件			
発表者名		 発	表標	題	
杉山輝樹	レーザー捕捉結晶	化(2): グリシ		おける結晶化と結	計晶相
学 会 等 名	•	発表生	F月日	発え	表場所
日本化学会第90春季年会		2010年3月27日	I	近畿大学(カ	大阪府)
発表者名	I	発	表標	題	
石黒慶		光	衣 际	咫	
	<u> </u>	発表生	E月日	発	表場所
日本化学会第90春季年会		2010年3月27日		近畿大学(大	
発 表 者 名		発	表標	題	
柚山健一					
学 会 等 名		発表生			表 場 所
第57回応用物理学関係連合講演会		2010年3月17日	I	東海大学(神	申奈川県)
発 表 者 名	l	発	表標	題	
杉山輝樹	レーザー捕捉結晶を				形の制御
学 会 等 名		発表生	F 月日	発	表場所
第18回有機結晶シンポジウム		2009年11月10		東京大学(『	
L					

発 表 者 名		
杉山輝樹 光	放射圧によるグリシンの結晶化と結晶成長	制御
学 会 等 名	発表年月日	発表場所
第64回日本物理学会秋季大会	2009年9月27日	熊本大学(熊本県)
発 表 者 名	発 表 標	題
	ーザー捕捉により気液界面に形成されるフ 集合体	ェリチン変異体の円板状二次元分
学 会 等 名	発表年月日	発 表 場 所
2009年度光化学討論会	2009年9月17日	群馬大学(群馬県)
発 表 者 名	発 表 標	題
ジ山輝樹 レ	ーザー捕捉結晶化におけるグリシン結晶の	多形制御
学 会 等 名	発表年月日	発 表 場 所
2009年度光化学討論会	2009年9月17日	群馬大学 (群馬県)
発表者名	発 表 標	題
	赤外レーザー光により誘起される光圧と液 一集合体の形成	面変形にもとづくグリシンクラ <i>></i>
学 会 等 名	発表年月日	発表場所
2009年度光化学討論会	2009年9月18日	群馬大学 (群馬県)
発 表 者 名	発 表 標	題
	表外レーザービームの集光に伴う液中金ナ 分光イメージング	ノ粒子の拡散、集合ダイナミクス
学 会 等 名	発表年月日	発 表 場 所
2009年度光化学討論会	2009年9月18日	群馬大学 (群馬県)
発 表 者 名		題
三浦篤志	ーザー捕捉による超分子タンパク質分子集	合体の形成
学 会 等 名	発表年月日	発 表 場 所
水季第70回応用物理学会学術講演会	2009年9月8日	富山大学(富山県)
発表者名	発 表 標	題
曲山健一	リシンのレーザー捕捉結晶化における液面	変形の定量的測定
学 会 等 名	発表年月日	発 表 場 所
水季第70回応用物理学会学術講演会	2009年9月9日	富山大学(富山県)
発 表 者 名	発 表 標	題
	abrication of organic nanocrystals by no	
学 会 等 名	発表年月日	発表場所
Oth International Conference on La		Singapore , Singapore
発表者名		題
Kei Ishiguro Pı	reparation and its rotation of a single oton pressure of a focused CW near infra	L-alanine crystal in D20 by
学会等名	発表年月日	AT ed Taser beam 発表場所
The 1st NCTU-NAIST Workshop on "Mc		Taiwan , Hsinchu
cience		, in the second

		発 表 標	題
Ken-ichi Yuyama	The formation of ocused laser bea	-	like domain of glycine by a f
学 会 等 名	1	発表年月日	発 表 場 所
The 1st NCTU-NAIST Workshop on sience	"Molecular/Nano S	2009年11月12日	Taiwan , Hsinchu
 発 表 者 名			題
hitiporn Rungsimanon	_	controlled crystal polymand laser polarization	norphs of glycine depending or
学 会 等 名		発表年月日	発 表 場 所
The 1st NCTU-NAIST Workshop on ience	"Molecular/Nano S	2009年11月12日	Taiwan , Hsinchu
発表者名			題
eruki Sugiyama		ation phenomena induced b or the clusters at an ai	y photon pressure acting on a r/solution interface
学 会 等 名	1	発表年月日	発 表 場 所
The 1st NCTU-NAIST Workshop on cience	"Molecular/Nano S	2009年11月12日	Taiwan , Hsinchu
 発 表 者 名	1	 発 表 標	題
feruki Sugiyama	Crystallization, Photon Pressure	Polymorphism Control and	Crystal Growth of Glycine by
学 会 等 名	1	発表年月日	発 表 場 所
British Association for Crystal	Growth 2009	2009年9月8日	Bristol, UK
 発 表 者 名			題
Atsushi Miura			ensional Molecular Assembly of
学 会 等 名	1	発表年月日	発 表 場 所
XXIV International Conference o	n Photochemistry	2009年7月23日	Spain , Toledo
発 表 者 名		発表標	題
Hiroshi Masuhara		and Crystal Growth of Ami Focused CW Near Infrared	no Acids in Solution by Photo Laser Beam
学 会 等 名	1	発表年月日	発 表 場 所
	. D1 4 1 4 .		
XIV International Conference o	n Pnotocnemistry	2009年7月21日	Spain , Toledo
[図書] 計(0)件	n Photochemistry		
	n Photochemistry	出版社	
[図書] 計(0)件			Spain , Toledo
	a Priotocnemistry		
[図 書] 計(0)件 著 者 名 2. 研究成果による産業財産権の出	書名		Spain , Toledo 発行年 総ページ数
[図 書] 計(0)件 著 者 名 2. 研究成果による産業財産権の出 [出 願] 計(0)件	書名	出版社	Spain , Toledo 発 行 年 総ページ数
[図 書] 計(0)件 著 者 名 2. 研究成果による産業財産権の出	書名		Spain , Toledo 発行年 総ページ数
【図書】 計(0)件 著者名 2. 研究成果による産業財産権の出版 【出願】 計(0)件 産業財産権の名称 発明	書名	出版社	Spain , Toledo 発 行 年 総ページ数
[図 書] 計(0)件 著 者 名 2. 研究成果による産業財産権の出 〔出 願〕 計(0)件	書 名 願・取得状況 者 権利者	出版社	Spain , Toledo 発 行 年 総ページ数

13. 備考

※ 研究者又は所属研究機関が作成した研究内容又は研究成果に関するwebページがある場合は、URLを記載すること。

http://mswebs.naist.jp/LABs/masuhara/index.html